

1 学校体育・スポーツ

(1) 学校体育の充実

ア 学校体育・スポーツ研究協議会

(ア) 小・中学校体育・スポーツ研究協議会

小・中学校における体育・保健体育科の運営の中心にあたる主任等が、学校体育及びスポーツ振興の諸事業についての理解を深め、教科経営や体力向上・健康・安全の推進、部活動の今後のあり方や地域スポーツとの関わり等について協議する協議会を計画した。関係資料を各校に配布するとともに、オンラインでの研究協議等を行い、本県の学校体育・スポーツの一層の充実発展を図るよう周知した。

a 対象地区及び期日

(a) 南信地区（諏訪・上伊那地域対象）	5月9日（木）	} オンラインでの開催
(b) 南信地区（飯田・下伊那地域対象）	5月10日（金）	
(c) 中信地区（中信全地域対象）	5月13日（月）	
(d) 北信地区（北信全地域対象）	5月16日（木）	
(e) 東信地区（東信全地域対象）	5月17日（金）	

b 研究協議

○ テーマ 全ての児童生徒の「豊かなスポーツライフの実現」につながる体育・保健体育の在り方

- (a) 安全指導 学校における安全管理と指導について
- (b) 授業充実 授業づくりの重点、体育主任として年度当初に考えておきたいこと
- (c) 報告 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の本県の結果について
- (d) 説明 スポーツ課、各教育事務所、総合教育センターの事業概要について
- (e) 協議 各校の体力向上プラン、授業の工夫、健康教育の充実について

(イ) 高等学校体育・スポーツ研究協議会

高等学校における保健体育科の運営について、日頃の教科経営並びに運動部活動等の諸問題について研究協議し、併せて県教育委員会スポーツ課等が進める体育・スポーツ振興の諸事業について理解を深め、本県の高等学校保健体育教育の一層の充実を図った。

a 期日及び会場

令和6年5月20日（火） 長野県総合教育センター

b 報告 「学習指導要領改訂に向けて～令和5年度教育課程の研究より～」

c 講演 「インクルーシブ教育とアダプテッド体育」

イ 学校体育実技指導協力者派遣事業（授業において体育担当教員が行う実技指導の補助）

(ア) 水泳

a 期間 令和6年6～7月末

b 実施校及び協力者数

教育事務所	東信教育事務所	南信教育事務所	南信教育事務所 飯田事務所	中信教育事務所	北信教育事務所	計
派遣校数 (校)	小学校 2	小学校 1	小学校 0	小学校 10	小学校 11	小学校 24

(イ) 水泳以外

a 期間 令和6年8月～12月

b 実施校

	小学校	中学校	特別支援学校	計
派遣校数(校)	0	8	1	9

c 実施種目

<中学校>ダンス2校、剣道1校、弓道1校、銃剣道1校、空手3校
<特別支援学校>少林寺拳法1校

ウ 令和6年度学校体育実技(武道)認定講習会事業

学校体育武道(柔道・剣道)指導者の段位の取得を促進し、指導者の資質の向上と学校における武道指導の充実を図った。

(ア) 剣道

a 期 日：令和6年9月5日(木)～6日(金)

b 会 場：長野県立武道館(剣道場)

c 参加者：3日間講習3人

(イ) 柔道

a 期 日：令和6年10月17日(木)～18日(金)

b 会 場：長野県立武道館(柔道場)

c 参加者：2日間講習2人

(2) 体力向上の推進

ア 「体力向上プラン2024」1校1運動事業

各校で「体力向上プラン2024」を作成し、自校の体力の実態を踏まえ、数値目標を設け、自校の児童生徒の実態に応じた1校1運動の実施等、全教育活動からの具体的な取組を計画し、体力向上PDCAサイクルの確立を図った。

(ア) 体力テスト実施率：小学校100%、中学校100%

(イ) 1校1運動実施率：小学校100%、中学校100%

イ 長野県版運動プログラム普及定着事業

(ア) 「児童生徒の体づくり向上支援事業」

幼児期から運動好きで、進んで体を動かそうとする児童生徒の育成を図ることを目的とし、本プログラムの開発を監修した大学教授等の講師を学校現場に派遣し、長野県版運動プログラムの理論と実技の実際を県内に広めてきた。

実績：合計37回実施

(長野市15回、上田市9回、松本市5回、伊那市2回、須坂市2回、中野市2回、千曲市、諏訪市)

参加者4,897名(子ども4,644名、保護者40名、指導者等213名)

(イ) 「地域の子どもの育てる運動環境づくり支援事業」

子どもの適切な体づくりや運動習慣の形成に資する運動時間の確保にむけて、長野県版運動プログラムの普及や各市町村における運動教室開催の実施等、運動環境の構築を支援した。

実績：合計52回実施

(岡谷市26回、辰野町9回、松本市17回)

参加者2,893名(子ども2,835名、保護者62名、指導者等86名)

- (ウ) 全県実施事業（体育センターの講座による長野県版運動プログラム普及事業）
 体育センターの主催により幼・保、小・中学校の教職員等を対象に、実技講習会を開催。県内3会場で実施。（幼児向け1回、小学校向け1回 中学校向け1回）
 111名参加（小・中学校指導者、地域指導者）

- (エ) 長野県版運動プログラムDVDの活用
 長野県版運動プログラムの普及を図るため、県教育委員会で作成したDVDの活用の促進を図る。
 実績：小学校活用校数 170校（48.7%）
 中学校活用校数 61校（33.5%）

ウ 体力テストフィードバック事業

各校で実施した新体力テストの結果を集計することにより、全国平均、県平均と比較した学校別データ、個人用経年データ、市町村教委別データなどをフィードバックし、学校や個人の体力を客観的に把握し、バランスのとれた体力向上対策に反映させた。

【令和6年度の活用状況】…フィードバック事業の活用は任意

区分	校数	割合
小学校	349校中 173校	49.6%
中学校	182校中 校	41.2%
小中計	531校中 248校	46.7%

エ ながのスポーツスタジアム

いろいろな運動種目の記録にチャレンジしたり、仲間と関わりながら運動したりすることを通して、体を動かす楽しさや記録向上の達成感を味わい、日頃から運動する習慣や望ましい人間関係を育むことを目的として実施した。

- (ア) 実施期間 令和6年4月1日（火）～令和7年2月20日（木）

- (イ) 実施対象

公立小・中学校の児童生徒で、各クラスや異学年グループ等を単位としたチームとする。

- (ウ) 参加部門及び種目

- ・WEB上で県内の同学年の仲間と競い合い、ランキングや記録更新を楽しむ種目（現行の種目）

種目	内 容
ボールパスラリー1	キャッチボールを行い、3分間に何回捕球することができたかを競います。
ボールパスラリー2	バレーボールでパスを行い、失敗しないで何回パスできたかを競います。
クラスで8の字ジャンプ	8の字跳びを行い、3分間もしくは5分間に何回なわを跳ぶことができたかを競います。
クラスで連続ジャンプ	連続して、何回なわを跳ぶことができるかを競います。
一人でジャンプ	1回旋跳びで、5分間（3分間）に何回なわを跳ぶことができるかを競います。
クラスで馬とび	1分間2人で馬とびをして、何回跳べたかを競います。

- ・WEB上で他校の仲間と自分の記録の伸びを伝え合い、自分の記録更新を楽しむ種目（新種目）※ランキングを行わないかわりに、道具の大きさや転がす距離等の細かなルールを、運動を行う子どもの実態に応じて柔軟に変えられる種目。

種 目	内 容
コロコロドッカン	空の1.5ℓペットボトルを10本ならべ、3m程離れたところからボールを転がして何本倒せるかに挑戦します。

- ・自分のお気に入りの運動遊びの紹介、交流の場となる種目（新種目）

種 目	内 容
運動遊び続けたよ	体育授業以外の学校で過ごす時間（休み時間、個別学習の時間等）の中で、日常的に継続して行っている運動遊びの内容、運動時間等を記録し、自分で目標に設定した週の運動時間の確保に挑戦します。

(エ) 実 績

	小学校	中学校	合 計
申請数（件）	275	168	443
参加延べ人数（人）	6,467	4,370	10,837

オ 長野県「児童生徒体力・運動能力調査」

県内小・中・高校の児童生徒の体力・運動能力を把握し、今後の体育指導の改善に資する資料とするための実態調査。小学校60校、中学校40校、高等学校12校を抽出校とし、算出された各年代の県平均は、令和5年度の全国平均と比較検討するとともに、フィードバック事業による個人票を作成する際のデータとして使用している。

各年代の調査結果は、県保健厚生課のホームページにて公表している。

カ 令和6年度体育・保健体育指導力向上研修（スポーツ庁主催）

小・中・高校の体育・保健体育科教員の指導力向上を図るため、県内小・中・高校から体育教員を参加させ、県体育センター及び各郡市等で行う伝達講習会の講師を養成する研修。令和6年度は、秋田県で実施。参加者は、それぞれの実践を踏まえた伝達講習を県内各地で行った。

(3) 運動部活動の充実

ア 部活動指導員研修会（現地参集とZ o o mによるオンラインのハイブリッド研修）

スポーツ・文化芸術活動に対する指導の在り方や、ハラスメントの根絶と事故の未然防止の安全な指導方法について理解を深め、指導者としての資質向上を図るため、地域クラブ指導者や部活動指導員も含めた研修会を開催した。

【期 日】令和7年1月18日（土）

【研修内容】講 師 プロバレーボールコーチ 三枝 大地 氏

演 題 「目標達成と子どもと指導者のマインドセット

～子どもが次の一步を踏み出す支援～

【参 加 者】85名

イ 運動部活動実施指導者研修（体罰根絶に向けた指導者研修を含む）

【期 日】令和6年11月6日（木）

【研修内容】講 師 松本市立鎌田中学校 教諭 山岡 航太郎 氏

演 題 「効率的かつ効果的な部活動指導」

【参 加 者】33名

策定の背景及び主旨

本県の中学生期の運動・スポーツを取り巻く現状

- 生徒数の減少により、従前と同様の形での部活動運営が難しい。学校や地域によっては部活動の存続が困難。
- 本人の意思や専門性の有無に十分な配慮ができない状況で、教員が顧問を務める従前の指導体制の継続が困難。

これまでの学校部活動の在り方を見直し、「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、地域におけるスポーツ・文化芸術環境を整備し、可能な限り早期に、地域において子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術に親しめる環境構築とともに、教員の働き方改革を推進し、学校教育の質を向上させる。

目指すところ ～「スチューデント・ファースト」の理念に基づき、持続可能なスポーツ環境の構築～

- 短時間での効率的・効果的な活動により、成長期にある生徒のスポーツ傷害を防止。
- 地域におけるスポーツ・文化芸術環境の整備を推進。

改定の主な概要

- 国の「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を踏まえ、学校部活動や地域クラブ活動の在り方を提示
- 「長野県中学生期のスポーツ活動指針」と「長野県中学校文化部活動方針」を統合し、「新たな地域クラブ活動」についても考え方を提示

《 学校部活動について 》

- 適切な運営のための体制整備
 - ・活動方針の策定と公表。部活動指導員や外部指導者の活用。
- 合理的かつ効率的・効果的な活動の推進のための取組
 - ・心身の健康管理、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶。
- 適切な休養日と活動時間等
 - ・原則朝部活は行わない。平日1日、休日1日の休養日の設置。平日2時間、休日3時間程度の活動時間。
 - ・学校部活動と地域クラブ活動の活動時間の把握。
- 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備
 - ・性別や障がいの有無を問わず、気軽に友達と適度な頻度で行える等多様なニーズに応じた活動環境の整備。
- 学校部活動の地域との連携
 - ・休日、平日ともに地域クラブ活動と学校部活動が連携して活動する日を増やす。
- スポーツ・文化芸術活動運営委員会
 - ・学校部活動の在り方のみならず、地域で実施される社会体育・文化活動との連携、現状や課題の共有。
- 大会の在り方の見直し
 - ・合同チームの大会参加、地域クラブ活動の参加資格の在り方、大会規模や日程等の運営の在り方を見直す。
- 学校部活動の新たな地域クラブ活動への移行
 - ・子どもたちが生涯にわたって、スポーツ・文化芸術に親しめる環境の構築。
 - ・教員の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上を目的に地域クラブ活動に移行。
 - ・原則として、休日・平日ともに、全ての学校部活動を地域クラブ活動に移行。
 - ・国が示す令和7年度までの改革推進期間中に新たな地域クラブ活動の環境整備を鋭意進め、可能な限り早期の実現を目指しつつ、地域の実情に応じ、令和8年度末を目途に休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行完了を目指す。
 - ・平日はできるところから進め、難しい場合でも生徒の活動を保障しつつ、日課等の調整により教員の勤務時間外の部活動指導を減らす工夫を検討・実施。
 - ・県教育委員会は令和7年度までの移行状況を調査・検証し、改めて平日の移行について方針を示す。

《 新たな地域クラブ活動について 》

1 新たな地域クラブ活動の在り方

生徒が生涯にわたってスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保し、生徒の心身の健全育成等を図るためだけでなく、地域住民にとってもより良い地域スポーツ・文化芸術環境を目指し、地域のスポーツ・文化芸術団体、学校等の関係者の理解と協力の下、生徒の活動の場として、新たな地域クラブ活動を行う環境を速やかに整備する。

2 適切な運営や効率的・効果的な活動の推進

- (1) 参加者…学校部活動に所属していない生徒、運動や歌、楽器などが苦手な生徒、障がいのある生徒など希望する全ての生徒が対象。
- (2) 運営団体・実施主体…地域のスポーツ・文化芸術団体と連携し環境整備を推進。ガバナンスコードに準拠した運営。
- (3) 指導者…専門性や資質・能力を有する指導者の確保や研修等による指導者の育成。様々な団体や教員の兼職兼業による指導者の確保。
- (4) 活動内容…体験教室や体験型キャンプ、レクリエーション的な活動、シーズン制のような複数の種目や分野を経験できる活動等生徒の志向や体力等の状況に適したスポーツ・文化芸術に親しむ機会を、指導体制に応じて段階的に確保。
- (5) 適切な休養日等の設定…休養日や活動時間については、学校部活動に準じて設定。新たな地域クラブの休日の活動については柔軟な対応を想定。
- (6) 活動場所…地域の中学校をはじめとして、小学校や高等学校、特別支援学校、廃校施設等の活用も検討。
- (7) 会費の適切な設定と保護者等負担の軽減…低廉な会費の設定に努める。送迎支援や困窮家庭への支援を研究。
- (8) 保険の加入…傷害保険の他、賠償保険の加入を義務付け、スポーツ・文化法人責任保険への加入を検討。

3 学校との連携

- 学校部活動の教育的意義や役割の継承。
- スケジュールの共有。生徒や保護者に対して、新たな地域クラブ活動を周知。

策定の背景及び主旨

本県の高校生の運動・スポーツを取り巻く現状

- 教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教員だけでは解決できない課題が増えている。
- 少子化の進展により従前と同様の運営体制では維持は難しく、存続の危機に直面している学校もある。
- 運動する子としない子の二極化が進み、特に女子の運動時間が少ない。多様なニーズへの対応が必要。

スポーツ庁からの要請（運動部活動の方針の策定等）

「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（H30.3.19 策定 スポーツ庁）	
県教育委員会	・ガイドラインに則り、「運動部活動の在り方に関する方針」を策定すること。
校長	・県の方針に則り、毎年度、「学校の運動部活動に係る活動方針」を策定すること。 ・活動方針をホームページへの掲載等により公表すること。

目指すところ ～将来にわたり持続可能な運動部活動の構築～

- 短時間での効率的・効果的な活動により、成長期にある生徒のスポーツ傷害を防止。
- 学校と地域が連携して少子化や生徒の多様なニーズを踏まえたスポーツ環境の整備。

方針の主な概要

《運動部の活動基準（適切な休養日等の設定）》

	方針
休養日の設定	○学期中は、原則として、週当たり 2 日以上の休養日を設ける。 （平日は少なくとも 1 日、土曜日及び日曜日（以下「週末」という）は少なくとも 1 日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。） ○長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。
活動時間	○1 日の活動時間は、平日及び学校の休業日（学期中の週末を含む）ともに長くとも 3 時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 なお、大会や練習試合等により、基準とする 1 日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間にも留意する。 （参考）「スポーツ医科学の国際的な研究結果」より スポーツ活動時間が長いほどスポーツ外傷・障害の発生率が高く、特に、週 16 時間以上でより高くなる。

《県教育委員会の役割》

- 学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備の推進。
- 生徒の健康管理、事故防止、体罰及びハラスメントの根絶等、適切な指導の実現に向けた研修等の充実。
- 県高体連及び県高野連等と連携し、学校単位で参加する大会等の見直しを検討。

《校長の役割（運動部活動の方針の策定及び適切な休養日の設定等以外の主なもの）》

- 適正な数の運動部の設置。
- 生徒の多様なニーズに応じた運動部の設置の検討。
- 教育上の意義及び生徒や顧問の負担を考慮し、参加する大会等を精査。

策定の背景及び主旨

- 少子化が進展する中でも、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術に親しむことができるよう、地域において持続可能な環境整備を行うとともに、教員の負担軽減につながる仕組みを、可能な限り早期に構築していくことが必要。
- 地域クラブ活動の環境整備を進める市町村に対し、推進計画、移行手順や留意事項を示す。

ガイドラインの主な概要

- 1 本県が目指す地域クラブ
 - (1) 地域クラブ活動に求められるもの
 - 【目指す姿】
- 学校部活動の新たな地域クラブ活動への移行により、活動種目・内容の選択肢が増え、県内すべての生徒が、それぞれのニーズに合った活動を安定的に行うことができる。
 - 【目的】
- 地域において、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術に親しむ環境を構築。
- 教員の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上を図る。
- (2) 新たな地域クラブで目指す活動（市町村と県の役割）
- 基本的に新たな地域クラブ活動の環境整備は市町村の推進計画等に沿って進められ、その活動の保障を目指す。
- まずは、休日の活動について、現在行っている活動の保障を目指し、その上で、新たな種目や活動について、ニーズに応じ段階的に拡充し、持続可能な環境を構築していく。
- 県は、単独での地域クラブ活動が困難な市町村について、近隣市町村との連携が速やかに進められるよう、助言・協力等により支援。また、新たな地域クラブ活動について、持続可能な環境を構築できるよう、指導者の確保に協力する。
- 2 運営団体の選定・設立までの手順と留意事項
 - (1) 協議会の準備
 - ・児童・生徒数の推移、部活動への入部状況や地域スポーツ・文化芸術団体の状況等をもとに、協議会の議題やメンバーを検討。
 - (2) 協議会の設置
 - ・地域が目指すスポーツ・文化芸術環境を検討。運営団体の選定や設立。
 - (3) ニーズ・課題の把握
 - ・生徒・児童、保護者、地域住民も含めたアンケート調査によりニーズや課題の把握。
 - (4) 推進計画等の作成
 - ・地域におけるスポーツ・文化芸術環境の整備方針、具体的な取組の内容、地域クラブ活動への移行のスケジュール等を示した推進計画等を作成。
 - (5) 情報発信
 - ・アンケート調査等の結果や協議会での検討状況をホームページ等で公開。
 - (6) 運営団体の選定・設立
 - ・運営団体を選定・設立。既存団体がある場合は当該団体と協議の上で決定。既存団体がない場合や既存団体に決定できない場合は、新に運営団体の設立かその支援。
 - (7) 実施主体の決定
 - ・運営団体は、市町村や協議会の助言等により、地域クラブ活動で活動種目ごとに指導する団体又は個人を実施主体として決定。
 - (8) 直ちに体制を整備することが困難な場合
 - ・当面、学校部活動の地域連携として、必要に応じて拠点方式による合同部活動も導入しながら、市町村教育委員会や学校が、学校運営協議会等の仕組みも活用しつつ地域の協力を得て、部活動指導員や外部指導者を適切に配置し、生徒の活動環境を確保。

3 運営団体・実施主体の運営と留意事項

(1) 適切な運営体制の構築

運営方針等の決定、活動のマネジメント、参加者のマネジメント、指導者のマネジメント、健全な運営管理のためのガバナンスコードの策定・公表、活動の周知に係る広報活動、地域・学校・関係団体等との連携

(2) 適切な指導体制の構築

指導者に求められる資質、指導者の質の担保、適切な指導の実施、指導者の量の確保、教員の兼職兼業

4 新たな地域クラブ活動の推進スケジュール

- 原則として、休日・平日ともに、全ての学校部活動を地域クラブ活動に移行。国が示す令和7年度までの改革推進期間中に新たな地域クラブ活動の環境整備を鋭意進め、可能な限り早期の実現を目指しつつ、地域の実情に応じ、令和8年度末を目途に休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行完了を目指す。
- 平日はできるところから進め、難しい場合でも生徒の活動を保障しつつ、日課等の調整により教員の勤務時間外の部活動指導を減らす工夫を検討・実施。
- 県教育委員会は令和7年度までの移行状況を調査・検証し、改めて平日の移行について方針を示す。

(4) 各種競技大会

ア 第63回長野県中学校総合体育大会

No.	競技種目	期 日	会 場	参加 選手数
1	陸上競技	6/29～30	長野市営陸上競技場	1,191
2	水 泳	7/13～14	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)	353
3	バスケットボール	7/6～7	ホワイトリング 南長野運動公園総合体育館	484
4	サッカー	7/13～15 (予備7/20)	松本平広域公園 (アルウィン・芝生・球技場) 松本市サッカー場 サンコーグリーンフィールド (塩尻市小坂田公園) 松本市立旭町中学校グラウンド	315
5	ハンドボール	7/6～7	ことぶきアリーナ千曲	180
6	軟式野球	7/13～15 (予備16～ 20)	市営岡谷球場・信州グリーンローズスタジアム四賀 塩尻市営野球場・下諏訪スタジアム 茅野市運動公園野球場	277
7	体操競技	7/13	長野市真島総合スポーツアリーナ (サブアリーナ)	44
8	新体操	7/15	長野市真島総合スポーツアリーナ (メインアリーナ)	56
9	バレーボール	7/13～14	長野市真島総合スポーツアリーナ (メインアリーナ)	408
10	ソフトテニス	7/13～14	松本市浅間温泉テニスコート	552
11	卓 球	7/13～14	ANCアリーナ (13日) 穂高総合体育館 (14日)	363
12	バドミントン	7/20～21	ユメックスアリーナ (塩尻市総合体育館)	205
13	ソフトボール	7/13～14 (予備15)	富士塚スポーツ公園運動場	109
14	柔 道	7/13～14	長野県立武道館	214
15	剣 道	7/20～21	長野県立武道館	236
16	相 撲	7/7	木曾町民相撲場	22
17	ス キ ー	R7. 1/16～21	AP…野沢温泉スキー場カンダハーコース XC…南原クロスカントリーコース SJ…飯山市シャッツェパーク・ジャンプ台 NC…飯山市シャッツェパーク・ジャンプ台 南原クロスカントリーコース	213
18	スケート	R7. 1/6～7	長野市オリンピック記念アリーナエムウエーブ	64
19	アイスホッケー	11/23	軽井沢町風越公園アイスアリーナ	25
20	駅 伝	11/3	長野市営陸上競技場	476
参加選手合計数 (のべ人数)				5,787

イ 令和6年度長野県中学校新人体育大会

No.	競技種目	期 日	会 場	参加 選手数
1	陸上競技	9/14～15	佐久市、松本市	1,623
2	水 泳	8/31～9/8	上田市、須坂市、松本市、諏訪市	474
3	バスケットボール	10/13～11/3	佐久穂町、長野市、千曲市、須坂市、飯山市、高山村、南箕輪村、伊那市、茅野市、木曾町、塩尻市、安曇野市、松本市、富士見町、高森町、豊丘村	3,064
4	サッカー	10/13～11/3	佐久市、御代田町、上田市、長野市、中野市、須坂市、千曲市、坂城町、松本市、安曇野市、塩尻市、飯田市、茅野市、岡谷市、伊那市、松川町、駒ヶ根市、喬木村、箕輪町	1,340
5	ハンドボール	11/9～10	茅野市	140
6	軟式野球	10/5～10/20	上田市、御代田町、佐久市、小諸市、須坂市、坂城町、中野市、飯山市、長野市、松本市、安曇野市、塩尻市、筑北村、伊那市、茅野市、下諏訪町、宮田村、駒ヶ根市、	1,333
7	体操競技	10/26	長野市	36
8	新体操	10/19	伊那市	63
9	バレーボール	11/2～11/17	立科町、上田市、佐久市、小諸市、長野市、千曲市、塩尻市、松本市、安曇野市、飯島町、中川村、岡谷市、南箕輪村、箕輪町飯田市	2,532
10	ソフトテニス	10/5～10/20	佐久市、上田市、小諸市、佐久穂町、東御市、千曲市、中野市、長野市、安曇野市、松本市、伊那市、茅野市、	1,674
11	卓 球	10/12～11/23	佐久市、上田市、千曲市、須坂市、長野市、中野市、松本市、塩尻市、岡谷市、茅野市、伊那市、高森町	1,880
12	バドミントン	11/16～17	長野市、駒ヶ根市	550
13	ソフトボール	9/21～22	長野市、伊那市	82
14	柔 道	10/19～11/16	小諸市、千曲市、安曇野市、飯田市	209
15	剣 道	10/19～27	小諸市、長野市、塩尻市、伊那市	722
16	相 撲	9/23	木曾町民相撲場	14
参加選手合計数（のべ人数）				15,736

ウ 第45回北信越中学校総合競技大会

(ア) 期 間 令和6年8月6日(火)～8月9日(金)

(イ) 開 催 地 新潟県

(ウ) 競 技 種 目 数 16競技種目

(エ) 長野県参加選手数 874人(のべ人数)

○会場地及び本県参加選手数

No.	競技種目	期 日	開催市町村	会 場	参加 選手数
1	陸上競技	8/6	新潟市	デカピタビックスワンスタジアム	101
2	水 泳	8/8	長岡市	ダイエープロビスフェニックスプール	73
3	バスケットボール	8/6～8	新発田市 五泉市	新発田市カルチャーセンター 村松体育館	83
4	サッカー	8/6～8	新発田市 聖籠市	五十公野公園陸上競技場 サン・スポーツランド スポアイランド聖籠 新潟聖籠アルビレージ	36
5	ハンドボール	8/8～9	柏崎市 刈羽市	柏崎市総合体育館 刈羽村生涯学習センター	86
6	軟式野球	8/6～8	柏崎市 刈羽市	佐藤池野球場 源土運動広場野球場	35
7	体操競技 男子新体操	8/6	上越市	上越市立上越体操場ジムリーナ	22
8	女子新体操	8/9	新潟市	東総合スポーツセンター	14
9	バレーボール	8/6～7	長岡市	長岡市市民体育館 長岡みしま体育館	72
10	ソフトテニス	8/7～8	新潟市	新潟市庭球場	91
11	卓 球	8/6～7	新潟市	東総合スポーツセンター	61
12	バドミントン	8/6～7	新潟市	秋葉区総合体育館	46
13	ソフトボール	8/6～7	燕市 三条市	スポーツランド燕 三条・燕総合グラウンド	35
14	柔 道	8/8	上越市	謙信公武道館	53
15	剣 道	8/6	小千谷市	小千谷市総合体育館	47
16	相 撲	8/8	上越市	謙信公武道館	19
本県参加選手数合計(のべ人数)					874

エ 全国中学校体育大会

(ア) 期	間	夏季大会… 8月	冬季大会… 1～2月	駅伝大会… 12月
(イ) 開催地		夏季大会… 北信越ブロック	冬季大会… スキー：長野県	駅伝大会… 滋賀県
			冬季大会… スケート：長野県	
			アイスホッケー：北海道	
(ウ) 競技種目数		20競技種目		
(エ) 長野県参加選手数		390人 (のべ人数)		

○会場地及び本県参加選手数

No.	競技種目	会期	開催都道府県	開催市町村	参加選手数
1	陸上競技	8/17～20	福井県	福井市	46
2	水泳競技	8/17～19	石川県	金沢市	6
3	バスケットボール	8/21～24	新潟県	長岡市・三条市	15
4	サッカー	8/18～23	石川県	小松市・能美市 白山市・金沢市	0
5	ハンドボール	8/19～22	富山県	氷見市	0
6	軟式野球	8/19～23	福井県	敦賀市・越前市 美浜市	17
7	体操競技	8/20～22	新潟県	上越市	1
8	新体操	8/17～19	長野県	長野市	23
9	バレーボール	8/22～25	福井県	福井市	12
10	ソフトテニス	8/20～22	石川県	金沢市	0
11	卓球	8/22～25	新潟県	新潟市	19
12	バドミントン	8/21～24	福井県	勝山市	0
13	ソフトボール	8/17～20	富山県	富山市	25
14	柔道	8/20～23	長野県	長野市	21
15	剣道	8/18～20	新潟県	新潟市	15
16	相撲	8/17～18	富山県	射水市	6
17	駅伝	12/14～15	滋賀県	野洲市	14
18	スキー	R7. 2/4～9	長野県	野沢温泉村	83
19	スケート	R7. 2/1～4	長野県	長野市	65
20	アイスホッケー	R7. 1/24～27	北海道	帯広市	22
本県参加選手数合計 (のべ人数)					390

オ 令和6年度長野県高等学校総合体育大会

○会場地及び本県参加選手数

競技種目		期 日	会 場	男子	女子	計	
1	陸上競技	5/24～5/26	長野運動公園総合運動場陸上競技場	530	400	930	
	駅 伝	11/1	大田市運動公園陸上競技場及び長距離競走路	162	88	250	
2	柔 道	6/1～6/2	駒ヶ根市武道館	119	47	166	
3	剣 道	5/31～6/2	長野県立武道館	196	135	331	
4	ソフトテニス	6/1～6/3	松本市浅間温泉庭球公園	264	271	535	
5	テニス	5/30～6/2	南長野運動公園テニスコート	108	103	211	
6	バスケットボール	5/31～6/2	スワンドーム岡谷市民総合体育館 他	593	489	1,082	
7	バレーボール	6/1～6/3	安曇野市穂高総合体育館 他	450	438	888	
8	ハンドボール	5/31～6/2	千曲市更埴体育館 他	236	104	340	
9	ソフトボール	6/1～6/3	県民須坂運動広場多目的グラウンド	31	185	216	
10	卓 球	5/30～6/1	佐久市総合体育館	229	213	442	
11	バドミントン	5/31～6/2	ユメックスアリーナ（塩尻市）	189	195	384	
12	体 操	5/25～5/26	真島総合スポーツアリーナ	25	19	44	
	新体操	5/25～5/26（男子）	真島総合スポーツアリーナ	5	44	49	
6/2（女子）		伊那市ロジッテクアリーナ					
13	相 撲	6/9	木曾町町民相撲場	12	0	12	
14	弓 道	6/1～6/2	長野運動公園総合運動場弓道場	226	226	452	
15	水 泳	6/29～6/30	アクアウイング（長野市）	171	101	272	
16	サッカー	5/24・25・28・6/1・2	大田市運動公園サッカー場 他	763	95	858	
17	ラグビー（春季）	5/19・25・6/1	アンダーアーマー菅平サニアパーク 他	138	0	138	
	ラグビー（秋季）	10/12・19・11/3	南長野運動公園総合球技場 他	149	0	149	
18	スケート	スピード	12/9～12/11	長野市オリンピック記念アリーナ	26	19	45
		フィギュア	11/4	やまびこスケートの森アイスアリーナ	0	7	7
		アイスホッケー	中止	中止	—	—	—
19	スキー	R7. 1/16～1/19	野沢温泉スキー場 他	63	44	107	
20	登 山	5/30～6/1	徳澤ロッジ（松本市）蝶ヶ岳	121	40	161	
21	レスリング	6/1～6/2	上田西高校グリーンアリーナ	25	6	31	
22	ローイング	5/25	下諏訪ローイングパーク AQUA 未来	28	22	50	
23	ウェイトリフティング	5/25	松商学園高校総合トレーニングセンター	10	13	23	
24	自転車	トラック	5/25～5/26	松本市美鈴湖自転車競技場	33	0	33
		ロード	5/19	木曾郡木祖村味噌川ダム湖岸道路			
25	フェンシング	6/1～6/2	箕輪町町民体育館	15	10	25	
26	ヨット			—	—	—	
27	ホッケー			—	—	—	
28	空手道	6/1～6/2	松本市波田体育館	60	64	124	
29	ボクシング	6/1	丸子修学館高校ボクシング場	8	1	9	
30	アーチェリー	5/18	木島平三本松ジュニアサッカー場	13	9	22	
31	なぎなた	5/19	松本市里山辺体育館	0	9	9	
32	カヌー	6/2	飯山市北竜湖 特設カヌーコース	2	1	3	
33	少林寺拳法	6/2	東海大学付属諏訪高校	5	9	14	
34	定 通	6/8	長野高校、長野西高校、長野工業高校	80	30	110	
合計				5,085	3,437	8,522	

カ 令和6年度長野県高等学校新人体育大会

○会場地及び本県参加選手数

競技種目		期 日	会 場	男子	女子	計	
1	陸上競技	9/20～9/22	長野運動公園総合運動場陸上競技場	476	281	757	
	駅 伝	R6. 3/23	伊那市陸上競技場及び駅伝競走路	99	68	167	
2	柔 道	11/2～11/3	小諸市武道館	84	30	114	
3	剣 道	11/16～11/17	飯山高校	146	81	227	
4	ソフトテニス	10/19～10/20	南長野運動公園テニスコート	250	237	487	
5	テニス	9/28～9/29	松本市浅間温泉庭球公園	170	159	329	
6	バスケットボール	R7. 1/17～1/26	ユメックスアリーナ（塩尻市）他	538	409	947	
7	バレーボール	R7. 1/18～1/20	長野運動公園総合体育館 他	387	370	757	
8	ハンドボール	11/2・4・12/14・15	千曲市戸倉体育館 他	188	89	277	
9	ソフトボール	10/26～10/27	上田市古戦場公園多目的グラウンド 他	0	138	138	
10	卓 球	11/9～11/10	ユメックスアリーナ（塩尻市）	212	172	384	
11	バドミントン	12/6～12/8	東御中央公園第一・第二体育館	199	192	391	
12	体 操	11/25～11/26	真島総合スポーツアリーナ	18	10	28	
	新体操	11/25～11/26（男子）	真島総合スポーツアリーナ	2	35	37	
10/13（女子）		伊那市エレコムアリーナ					
13	相 撲	11/9	木曾町総合トレーニングセンター	5	0	5	
14	弓 道	10/26～27	塩尻市弓道場	286	296	582	
15	水 泳	9/6～9/7	須高広域総合プール	130	78	208	
16	サッカー	11/29～ 12/8	長野県フットボールセンター高森 他	730	0	730	
17	ラグビーフットボール						
18	スケート	スピード	R7. 2/14～16	長野市オリンピック記念アリーナ	18	12	30
		フィギュア	R7. 2/24	やまびこスケートの森アイスアリーナ	0	5	5
		アイスホッケー					
19	スキー	アルペン					
		クロス					
		ジャンプ					
20	登 山						
21	レスリング	10/26～10/27	上田西高校グリーンアリーナ	15	3	18	
22	ローイング	9/28	下諏訪町ローイングパーク AQUA未来	29	14	43	
23	ウェイトリフティング						
24	自転車	トラック	10/20	松本市美鈴湖自転車競技場	35	0	35
		ロード	11/3	生坂村特設ロードコース			
25	フェンシング	11/16～17	箕輪進修高校	14	5	19	
26	ヨット						
27	ホッケー						
28	空手道	9/28～9/29	松本市波田体育館	46	47	93	
29	ボクシング	12/7	丸子修学館高校ボクシング場	5	1	6	
30	アーチェリー	10/19	木島平ジュニアサッカー場	16	11	27	
31	なぎなた	11/17	坂城町武道館	2	7	9	
32	カヌー	10/6	飯山市北竜湖特設カヌーコース	1	0	1	
33	少林寺拳法	11/24	塩尻志学館高校	8	8	16	
34	定 通						
合計				4,109	2,758	6,867	

キ 令和6年度北信越高等学校体育大会

(ア) 期 間 6/13～6/16 (相撲5/19, 水泳7/19～21, 定通10/19, 駅伝11/17)

(イ) 開催地 長野県他4県

(ウ) 参加者数 1,891人

○長野県開催種目

競技種目	期 日	会 場	県参加選手数	全参加選手数
1 駅伝	11/17	大町市運動公園陸上競技場及び長距離競走路	69	330
2 剣道	6/14～6/16	長野市真島総合スポーツアリーナ	71	354
ソフトテニス	6/15～6/16	南長野運動公園テニスコート	128	575
弓道	6/15～6/16	長野運動公園総合運動場弓道場	118	478
3 空手道	6/15～6/16	長野市オリンピック記念アリーナ	107	350
4 少林寺拳法	6/15～6/16	長野県立武道館	12	179
合計			505	2,266

ク 令和6年度全国高等学校総合体育大会 参加者数 長野県選手 746人

(ア) 夏季大会

a 期 間： 令和6年7月21日～8月20日

b 開催地：(全日制) 北部九州(福岡県, 佐賀県, 長崎県, 大分県), 和歌山県(ヨット), 北海道(女子サッカー), 福島県(男子サッカー)

(定通制) 東京都 他

(イ) 駅 伝

a 期 間： 令和6年12月22日

b 開催地： 京都府

(ウ) ラグビー

a 期 間： 令和6年12月27日～令和7年1月7日

b 開催地： 大阪府

(エ) 冬季大会(スケート) (スピード, フィギュア, アイスホッケー)

a 期 間： 令和7年1月20日～1月24日

b 開催地： 岩手県(スピード), 神奈川県(フィギュア), 北海道(アイスホッケー)

(オ) 冬季大会(スキー) (アルペン, クロスカントリー, ジャンプ・コンバインド)

a 期 間： 令和7年2月7日～2月11日

b 開催地： 北海道